

活動状況報告 (平成30年3月7日)

1. 支援決定の状況

○累計の支援決定件数・・・・・・・・・・・・・・ 736件

(2月末時点)

※岩手県166件、宮城県343件、福島県86件、青森県56件、茨城県56件、千葉県13件、栃木県12件、その他地域4件

○累計の相談受付件数・・・・・・・・・・・・・・ 2,733件

※岩手県509件、宮城県1,217件、福島県424件、青森県162件、茨城県246件、千葉県107件、栃木県41件、その他地域27件

(注)複数回の相談受付(支援決定後の事業相談等)については、初回相談のみ1件としてカウント。

○買取対象債権の元本総額等

(1)買取対象債権の元本総額・・・・・・・・・・・・ 1,311億円

※対象:支援内容に債権買取を伴う支援決定702件

債務免除の総額・・・・・・・・・・・・・・ 650億円

※対象:支援内容に債務免除を含む支援決定518件

(2)出資額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43億円

※出資13件(出資予定金額を含む)

2. 相談受付・支援決定に向けた作業の状況(2月末時点)

○説明会・相談会・関係先往訪の実施累積回数 …… 4, 536ヶ所(うち金融機関 1, 928ヶ所)

○相談受付状況、作業状況

相談・依頼受付件数	2, 733件(+4)
① : 事業者や金融機関と具体的な協議を行っているもの	データ うち1件(±0)
② : 社内方針決定済(①の調整を経て、支援決定に向けた調整中)	取得先 うち3件(▲3)
③ : 支援決定を行ったもの (事業者が事業再生計画を策定し、メインバンクから支援表明書を受領したもの)	740件 (±0) { うち 736件(+3) } 合計 740件 程度
④ : ①、②のうち現時点において、支援決定要件を満たす蓋然性の高いもの	
⑤ : ③のうち買取等決定を行ったもの (全ての関係金融機関から債権買取について同意があったもの)	うち732件(+3)
⑥ : ⑤のうち当機構で実際に債権買取等を行ったもの	うち722件(±0)
◆ : 制度に関する質問等で説明や助言等で一旦は終了しているもの	うち1,982件(+2)
◇ : 支援に関する相談を受け付けたが待機中となっているもの 例えば ・事業を再開する用地の見通しがついた段階で、当機構での具体的な相談を進めていきたい等の事業者の意向で、現在待機の状態となっているもの ・相談時、制度に関する説明等を行い、現在事業者において検討中のもの	うち11件(+2)

(注1) ②社内方針決定済の3件は、社内方針決定後90日以上経過しており、事業再生計画の調整等に時間を要しています。

(注2) ④4件程度は、①②の案件を精査した結果、現時点において支援決定要件を満たす蓋然性の高いものです。

3. データ取得先の業種別・地域別・規模別一覧

(ア) データ取得先の業種分野別・従業員数別の一覧（2月末時点）

	10名以下	10名超100名以下	100名超500名以下	500名超	合計
農業関連	9	4	2	0	15(±0)
畜産関連	4	3	0	0	7(±0)
水産関連	88	77	2	0	167(±0)
漁業	4	4	0	0	8(±0)
水産加工	62	60	2	0	124(±0)
その他(水産卸売等)	22	13	0	0	35(±0)
建設・土木	35	21	0	0	56(±0)
造船関連	7	2	1	0	10(±0)
自動車関連(整備・販売等)	23	3	0	0	26(±0)
食品製造	15	20	1	0	36(±0)
菓子製造	6	7	1	0	14(±0)
その他(酒造等)	9	13	0	0	22(±0)
その他製造 (金属加工、電子部品製造等)	37	42	4	0	83(±0)
運輸・倉庫	12	22	3	0	37(±0)
卸売業	20	8	0	0	28(±0)
小売業	78	19	1	0	98(±0)
不動産	13	1	0	0	14(±0)
飲食業	44	15	0	0	59(±0)
観光関連(宿泊業等)	19	15	1	0	35(±0)
生活関連サービス (理美容・冠婚葬祭等)	17	9	1	0	27(±0)
教育(学校、学習支援)	3	1	0	0	4(±0)
医療・介護	5	5	4	0	14(±0)
その他業種(技術サービス等)	14	9	1	0	24(±0)
合計 (比率)	443 (60%)	276	21	0	740(±0)

() の数字は1月末時点からの増減

3. データ取得先の業種別・地域別・規模別一覧

(イ) データ取得先の地域別・金額規模別状況（2月末時点）

被災地区分	青森県		岩手県							宮城県							福島県				茨城県	千葉県	その他地域	被災地 総合計
	八戸市	三沢・おいらせ・階上他	久慈市・岩手沿岸北	宮古市	大槌町・山田町	釜石市	大船渡市	陸前高田市	盛岡・北上・一関他	南三陸町	気仙沼市	石巻市	女川町	塩竈市等	仙台市	名取以南・内陸	浜通り（相双）	いわき市	中通り	会津他				
支援決定	49	7	18	44	36	13	23	11	21	5	47	108	15	53	65	50	13	22	44	7	56	13	16	736
大口	7			1	1				3		6	5	1	1	2	2	1		3		7	3	2	45
中口	17	2	9	8	9	4	7	1	9	3	17	42	8	23	15	16	6	11	26	6	35	7	9	290
小口	25	5	9	35	26	9	16	10	9	2	24	61	6	29	48	32	6	11	15	1	14	3	5	401
支援決定に向けて 最終調整中											2								2					4
合計	49	7	18	44	36	13	23	11	21	5	47	110	15	53	65	50	13	22	46	7	56	13	16	740
県別内訳	56		166							345							88				56	13	16	740

(注1) 大口＝借入金10億円以上、中口＝借入金1～10億円未満、小口＝1億円未満 (注2) 他＝栃木県、長野県、静岡県、埼玉県

(注3) 塩竈市等には、東松島市・松島町・利府町・多賀城市・七ヶ浜町を含む

4. 支援決定事案の概要(2月)

第738号 宮城県沿岸部の電子応用機器業(技術的優位性を活かした受注の選別による利益率向上)

【被災状況】津波による棚卸資産、ソフトウェア等の流出。被災により受注先を喪失。

【支援内容等】機構が震災前債権を買い取り、債務の大宗を免除、利息減免を実施。また、金融機関によって運転資金の新規融資、震災後債権に対する元金返済猶予を実施。

【事業計画】他の小規模事業者には真似できない高い技術力を活かし、大手と競合することのないニッチな市場に特化、採算が良好な案件を選別。また、新規技術者を採用することで社長が営業に注力する体制を作るほか、顧問税理士等の積極活用により計数管理の強化を図る。

第739号 宮城県内陸部の宿泊業(旧館閉鎖による経営資源の集約・効率化/新規設備投資による単価の改善)

【被災状況】震災により建物が損壊。営業休止による逸失利益の発生。

【支援内容等】機構が震災前債権を買い取り、その債務の一部を免除、利息減免を実施。加えて、支援表明行は設備投資及び運転資金のための新規融資を実行。

【事業計画】老朽化が顕著な旧館を休止することで、従業員の効率化及び資産の圧縮を図る。また、顧客ニーズの多様化に対応するため、貸切露天風呂の増設・完全無料化の実施や料理品質の更なる向上に努めることで、宿泊単価の改善を図る。

第740号 宮城県沿岸部の水産加工業(販売戦略の推進/金融機関からの新規融資による大規模修繕の実現)

【被災状況】震災・津波により建物・設備が損壊、在庫流出。風評被害により売上が減少。

【支援内容等】機構が震災前債権の一部を買い取り、債務の大宗を免除、利息減免を実施。また、金融機関による新規融資(工場修繕資金)に対して機構が一部保証を付与、震災後債権及び機構買取対象外の震災前債権について返済期間を25年とする大幅な条件緩和や利息減免が行われている。

【事業計画】国内需要が減少する中、利益率のよい飲食店等への直接販売、増加傾向にある輸出取引の開拓を強化するほか、新製品の開発等、新たな販売戦略を立案・推進。また、今般の工場の大規模修繕を契機とした動線の改良等によって製造効率を改善するほか、原材料比率の調整を行うことで収益の安定化を図る。

5. これまでの支援内容の特徴

(ア) 支援の内容別分類

支援手法分類			
債権買取(一部債務免除)	新規融資への保証	出資	つなぎ融資
702件(518件)	229件	13件	37件

(注1)同一の案件について、複数の支援手法を用いている場合があるため、支援決定件数とは一致しません。

(注2)各支援手法の件数は、支援決定時ベースでカウントしています。

(イ) 債権買取価格の分布

対象:債権買取を伴う支援決定702件				
2000万円未満	2000万以上 5000万円未満	5000万以上 1億円未満	1億以上 10億円未満	10億円以上
366件	151件	86件	97件	2件

6. 平成29年10月～12月末に支援決定に係る全ての再生支援を完了した事業者

	所在地等	業種	被災状況
1	岩手県沿岸部	医療福祉業者	津波により施設が全壊
2	青森県沿岸部	製造業者	震災による取引先の操業停止により売上が減少
3	栃木県	情報サービス業者	震災によりメインオフィスが損壊
4	岩手県沿岸部	運送業者	津波により本社建物等が浸水
5	岩手県沿岸部	水産加工業者	津波により工場が全壊
6	宮城県沿岸部	水産加工業者	津波により工場が全壊
7	青森県沿岸部	情報サービス業者	震災の影響により受注予定であった案件が白紙となった
8	青森県沿岸部	建設業者	津波により車両及び機械設備が浸水
9	宮城県沿岸部	運送業者	津波により本社・事務所が全壊

(注)平成29年12月末までの支援完了先(累計)は68先。なお、平成30年1月・2月の支援完了先は6先となっている。

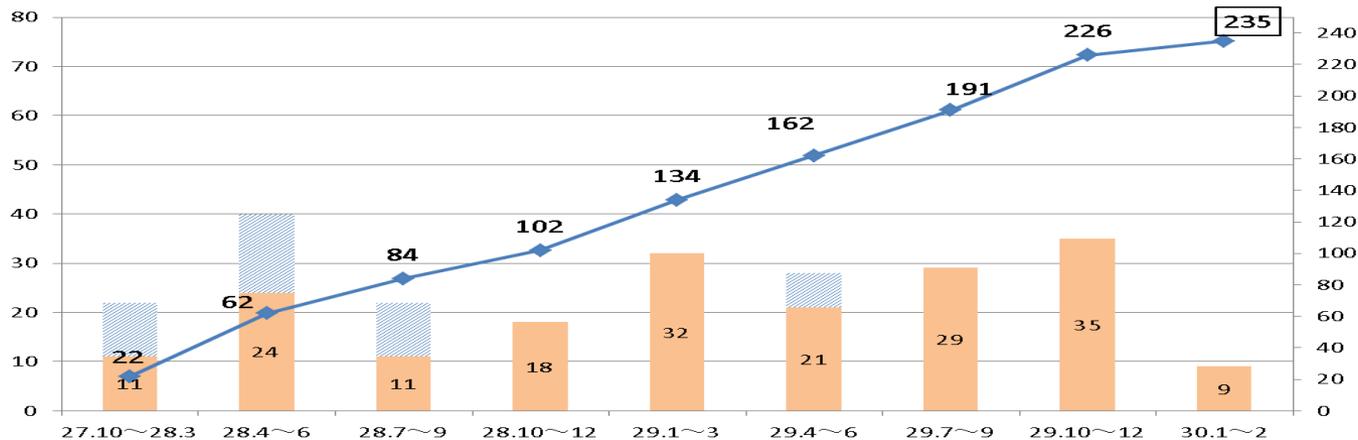
7. ソリューション提供業務について①

- ◆ 支援決定を行った先に対して、単なる債権管理・資金繰り管理に止まらず、個々の事業者の事業価値・企業価値をアップさせるために、ソリューションの提供業務を実施

トップライン向上	<ul style="list-style-type: none"> 商品開発支援 販路開拓支援 	制度周知支援	<ul style="list-style-type: none"> 補助金、助成金、制度融資の活用支援 地域有用情報の提供
営業利益率向上	<ul style="list-style-type: none"> 営業戦略・営業手法の発案 経費削減策の発案 	金融機関等外部との連携	<ul style="list-style-type: none"> 公的機関による専門家派遣事業等の活用支援 共同モニタリング体制確立
計画遂行アドバイス	<ul style="list-style-type: none"> 会社情報の見える化対策アドバイス 資金繰り表策定アドバイス 	廃業支援	<ul style="list-style-type: none"> 事業承継先の紹介 スポンサー紹介

- ◆ 平成27年10月のソリューション業務開始から着実に件数を積み上げている。
- ◆ 支援表明行の主体的・継続的な関与を前提としつつ、支援表明行等の関係機関と連携し、事業者に対して、金融面の支援のみならず販路開拓等の本業支援を実施。

➡ 事業再生計画期間における**着実な事業再生**をバックアップ



- ・ 線グラフは累計件数、棒グラフは各期間における件数を指す
- ・ 棒グラフのうち、**青色・斜線**部分は商談会等の複数事業者を対象としたプロジェクトによるもの

7. ソリューション提供業務について②

稼働状況

◆ ソリューション提供件数 235件 (30年2月末現在)

※ 複数事業者を対象とした企画の提案(例:商談会のアレンジ)については、提供事業者数ベースでカウント。

トップライン 向上		金融機関等 外部との連携		制度周知 支援		計画遂行 アドバイス		営業利益率 向上		その他	
111		103		46		19		7		5	
水産関連	49	宿泊・飲食	25	宿泊・飲食	20	水産関連	6	宿泊・飲食	3	水産関連	3
小売	13	水産関連	21	水産関連	8	宿泊・飲食	3	小売	1	その他製造	1
宿泊・飲食	12	その他製造	18	その他製造	8	その他製造	3	食品製造	1	技術サービス	1
その他製造	11	小売	8	小売	5	技術サービス	2	運輸	1		
食品製造	9	運輸	7	食品製造	2	運輸	2	農業・畜産	1		
卸売	5	食品製造	7	建設	1	卸売	1				
農業・畜産	5	建設	4	卸売	1	小売	1				
医療・介護	2	生活関連サービス	4	生活関連サービス	1	農業・畜産	1				
運輸	2	卸売	3								
生活関連サービス	1	農業・畜産	3								
建設	1	自動車	2								
技術サービス	1	技術サービス	1								

【本件に関するお問い合わせ先】

(株)東日本大震災事業者再生支援機構

仙台北店 総務部 (担当:鈴木)

東京本部 企画調整室(担当:高橋(秀)、浮田、高橋(直))

Tel:022-393-8808

Tel:03-6268-0133